



複素数の加法・減法

複素数の加法や減法について、その図形的な意味も確認しておきましょう。2つの複素数 $\alpha = a + bi$, $\beta = c + di$ があつたとき、

$$\alpha + \beta = (a + c) + (b + d)i$$

は、点 α を実軸方向に $+c$, 虚軸方向に $+d$ 平行移動した点を表します。

また、

$$\alpha - \beta = (a - c) + (b - d)i$$

は、点 α を実軸方向に $-c$, 虚軸方向に $-d$ 平行移動した点を表します。

複素数の加法や減法は、点の平行移動を表しているのです。